

第3回野洲市商工業振興基本計画検討委員会 議事録要旨

- 日時 令和8年3月4日(水) 14:30~16:00
- 場所 野洲市役所 本館 2階 庁議室
- 委員 <出席>
田中 勝也 委員長、木村 靖 副委員長、杉田 浩一郎 委員、北中 良幸 委員、
山本 真嗣 委員、 中吉 貴志 委員、 中塚 誠治 委員
<欠席>
橘 円 委員、 水島 左知子 委員
- 事務局 環境経済部 西野次長、
地域経済振興課 土川課長、川波課長補佐、宇都宮係長、深見主事
- 傍聴者 0名

1. 開会

2. 挨拶 田中 委員長 挨拶

3. 議事事項

○パブリックコメントの結果報告(事務局)

→令和8年1月21日から2月12日の23日間で地域経済振興課窓口や野洲図書館といった市内の各施設に設置、市ホームページでの周知を行ったが、0件と意見なしとなった。

○野洲市商工業振興基本計画中間見直しの概要について(事務局)

→パブリックコメントで公開した中間見直し(案)である資料2にパブリックコメント時は、空欄でした1ページ目の「はじめに」に市長挨拶を記載し、中間見直しの確定版とする。

○野洲市商工業振興基本計画中間見直しのスケジュールについて(事務局)

→パブリックコメントで意見が0件であったこと。さらに、この結果によって、野洲市商工業振興基本計画の中間見直しを確定させ、令和8年4月に公表すること。以上を3月25日に行われま
す全員協議会で報告するために、本日以降事務を進めていく。

4. その他

5. 閉会

❖委員からの主な意見・質問

◇パブリックコメントについて

【委員】

- ・パブリックコメントは図書館をはじめ複数の場所で閲覧可能となっており、制度としては「どこでも見られる環境」は整えられていると思う。ただ一方で、単に置いてあるだけでは存在に気づきにくく、訴求力という点では課題があると感じた。
- ・資料を見たとしても「意見を出す」という行為自体が利用者にとっては心理的なハードルがあり、どのように参加すればよいのか分かりにくい部分もあると思う。
- ・本計画内容は非常によく整理されており立派なものですが、専門的で分量も多いため、市民の立場からすると意見を出すのは難しいのではないかと思う。
- ・パブリックコメントのゼロは、野洲市の現在の状況を反映している。市民が関心を持たないか、意見を言っても変わらないと感じているのではないか。
- ・パブリックコメントを実施していることをホームページで公開していた期間のアクセス件数を事務局は把握しているのか。

【事務局】

現在は把握していないため、後ほど、調べる。

→2件であった。

○商工業振興基本計画の内容について

【委員】

- ・計画については、関係主体が多いことから、最終的に「誰が実行主体になるのか」という点がやや見えにくくなっている印象がある。
- ・前回の議論の中でも様々な意見が出ていたが、現状を見ると、どちらかというといわゆる「守り」の支援が中心で、「攻め」の支援がまだ十分ではないのではないかという印象もある。さらに、それぞれの施策が「誰にとってのメリットなのか」という点についても、少し整理が必要ではないかと感じた。
- ・計画の中では課題は整理されていますが、「取り組む」「進める」といった表現が多く、具体的な進め方や予算、期間といった実行面が見えにくい印象がある。計画としてはよくまとまっていると思うため、今後はこの内容をどのように具体的に進めていくのが重要ではないかと感じた。

○商工業振興基本計画の概要版について

【委員】

- ・意見を広く求めるのであれば、まずは要約版のような分かりやすい資料があると良いのではないかと感じた。例えば、A4で1~3枚程度の簡単な資料で、今回の内容のポイントや主な項目をまとめたものがあれば、「少し見てみようかな」というきっかけになると思う。

○野洲の情報発信について

【委員】

- ・野洲市が持つ良い要素（例えば駅前、病院、高専など）をもっと積極的にPRすべき。市の発信力や見せ方が不足していると感じる。